

プログラム第1日目 2022年9月30日(金)

<第1会場(2F ホール)>

プロジェクト委員会報告 1

11:00~11:30

POCT 専門委員会

座長：山下 計太 (浜松医科大学付属病院 検査部)

- PJ1-1 POCTにおける検体測定値の妥当性チェックに関する指針
—POCTの質保証に関する技術的要求事項における結果のレビューについての手順と事例—

○山下 計太^{1,2}, 石田 秀和², 白井 秀明², 滝野 豊², 三宅 雅文²,
山崎 浩樹², 戸枝 義博², 竹林 史織^{1,2}, 桑 克彦²
(¹浜松医科大学医学部附属病院 検査部, ²POCT 専門委員会)

- PJ1-2 透析液の成分濃度測定における質(品質)管理指針

○白井 秀明², 山下 計太^{1,2}, 石田 秀和², 滝野 豊², 三宅 雅文²,
山崎 浩樹², 小久保謙一², 清水 康², 村上 淳², 山家 敏彦²,
桑 克彦²
(¹浜松医科大学医学部附属病院 検査部, ²POCT 専門委員会)

プロジェクト委員会報告 2

11:30~12:00

酵素・試薬専門委員会

座長：内海 健 (九州大学大学院医学研究院 臨床検査医学)
酒瀬川信一 (旭化成ファーマ株式会社)

- PJ2-1 酵素・試薬専門委員会 免疫学的便潜血検査の標準化プロジェクト報告

○菊池 春人
(済生会横浜市東部病院臨床検査科)

- PJ2-2 酵素-27 国内 AST/ALT 測定の Global Harmonization

○山下 計太^{1,2}
(¹浜松医科大学医学部附属病院 検査部, ²酵素・試薬専門委員会)

学術集会長講演

13:10~14:10

座長：三井田 孝 (順天堂大学大学院医学研究科 臨床病態検査医学)

- 異分野連携から難病の病態解明に挑む - 自験例を中心に -

○北島 勲
(富山大学 理事・副学長)

特別講演 1

14:20~15:20

座長：北島 勲（富山大学 理事・副学長）

アカデミアによるイノベーションの推進：政府方針からその重要性を読み解く

○森下 竜一

（大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学）

教育講演 1

15:30~16:20

座長：北島 勲（富山大学 理事・副学長）

最新のアレルギー研究の動向

○出原 賢治

（佐賀大学医学部）

< 第 2 会場 (3F 302) >

プロジェクト委員会報告 3

11:30~12:00

機器システム専門委員会

座長：田中 晶子（キヤノンメディカルシステムズ株式会社）

PJ3-1 生化学自動分析装置における血清情報の標準化（第 4 報）

○吉本 茂¹、齋藤 翠²、佐々木克幸³、上野 信弥⁴、植田 悟⁵、
中沢 隆史⁶、小島 和茂⁷、藤森 康次⁸、田中 晶子⁹、中根 生弥¹⁰

（¹大阪行岡医療専門学校校長柄校 臨床検査科、²藤田医科大学病院 臨床検査部、
³東北大学病院 診療技術部 検査部門、⁴大阪公立大学医学部附属病院 中央臨
床検査部、⁵シスメックス、⁶日立ハイテクノロジーズ、⁷日本電子、⁸ベックマンコールター、
⁹キヤノンメディカルシステムズ、¹⁰愛知県厚生連豊田厚生病院）

ランチョンセミナー1

12:10~13:00

座長：横山 邦彦（白山石川医療企業団副企業長／公立松任石川中央病院 PET センター センター
長）

**LS1 甲状腺術後およびバセドウ病¹³¹I 内用療法後のレボチロキシン補充療法における血
清 FT₃ 濃度測定の意義**

○伊藤 充

（医療法人 神甲会 隈病院 内科科長）

共催：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

シンポジウム 1

15:30~17:30

止血・凝固機能検査：次に求めるもの

座長：涌井 昌俊（慶應義塾大学医学部 臨床検査医学教室）

橋口 照人（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学分野）

S1-1 臨床現場から止血・凝固能検査に何を望むか？

○橋口 照人

（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学分野）

S1-2 血流下での血小板機能解析の意義と可能性

○伊藤 隆史¹，丸山 征郎²（¹熊本大学大学院生命科学研究部 生体情報解析学，²鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 システム血栓制御学）

S1-3 凝固波形解析の課題と展望：実臨床への応用に向けて

○涌井 昌俊

（慶應義塾大学 医学部 臨床検査医学教室）

S1-4 残存抗凝固能のグローバルアッセイ系としての希釈 PT 検査

○家子 正裕

（岩手県立中部病院 診療部 臨床検査科）

S1-5 血友病における包括的凝固能検査の有用性

○野上 恵嗣

（奈良県立医科大学小児科）

イブニングセミナー1

17:40~18:30

座長：松下 正（名古屋大学医学部附属病院 輸血部）

ES1 血友病に対する遺伝子治療の現状と展望

○大森 司

（自治医科大学医学部生化学講座病態生化学部門）

< 第 3 会場 (3F 304) >

ランチョンセミナー2

12:10~13:00

座長：植木 重治（秋田大学大学院医学系研究科 総合診療・検査診断学講座 教授）

LS2 小児アトピー性皮膚炎における新規体外診断薬の開発

○出原 賢治

（佐賀大学医学部分子生命科学講座分子医化学分野 教授）

共催：株式会社シノテスト

シンポジウム 2

15:30~17:30

生化学自動分析装置における異常反応の検出とその取り組み

座長：清宮 正徳（国際医療福祉大学成田保健医療学部 医学検査学科）

中野 恵一（北海道大学病院 検査・輸血部）

S2-1 生化学分析装置の吸収曲線における異常波形検出機能の有用性

～アルブミン (ALB) の実例～

○河野 正臣¹、佐藤 正一²、清宮 正徳³、石橋みどり¹（¹医療法人社団 誠馨会 新東京病院 臨床検査室、²順天堂大学医療科学部臨床工学科、³国際医療福祉大学 成田保健医療学部 医学検査学科）

S2-2 臨床検査に潜む異常反応とその解決策

—身近な事例を中心に—

○山本 裕之¹、服部 真一¹、下間 雅夫¹、山田 幸司¹、稲葉 亨²（¹京都府立医科大学附属病院臨床検査科、²京都府立医科大学感染制御・検査医学）

S2-3 反応過程近似解析ツール MiRuDa による異常反応の検出

○倉村 英二

（天理よろづ相談所病院 臨床検査部）

S2-4 Even-Check 法による系統誤差検出（リアルタイム～中期精度管理への応用）

○畑中 徳子

（天理医療大学医療学部臨床検査学科）

イブニングセミナー2

17:40~18:30

座長：橋口 照人（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学分野）

ES2 遺伝子関連検査の人材育成制度の役割と課題

ジェネティックエキスパート認定制度を中心として

○中山 智祥

（日本大学医学部 病態病理学系臨床検査医学分野）

<第4会場 (4F 401)>

ランチョンセミナー3

12:10~13:00

iTACT タクロリムスにおける期待される効果

座長：木村 茂樹（大阪大学医学部附属病院 医療技術部 検査部門 副臨床検査技師長）

LS3 新規開発された「ルミパルスプレスト iTACT タクロリムス」の基礎性能評価と検査業務の改善について

○岡崎 一幸¹、大前 星佳¹、三田 朋秀¹、西山有紀子¹、長尾 美紀²（¹京都大学医学部附属病院 検査部、²京都大学大学院 臨床病態検査学）

共催：H.U. フロンティア株式会社／株式会社エスアールエル／富士レビオ株式会社

イブニングセミナー3

17:40～18:30

座長：川野 克己（東京都健康長寿医療センター 認知症未来社会創造センター（運動器））

ES3-1 フェムトグラムレベル（fg/mL）の高感度 ELISA～1 分子カウント（SMC®）技術～

○三好宗一郎¹，木村 哲也²

（¹メルク株式会社，²東京都健康長寿医療センター 認知症未来社会創造センター）

ES3-2 超高感度 ELISA 技術を用いた認知症血液バイオマーカー開発の現状

○木村 哲也，川野 克己

（東京都健康長寿医療センター 認知症未来社会創造センター）